

6月定例議会

行政報告(1)

令和元年6月定例議会は、6月13日に開会し、25日までの会期で開催されました。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、17日と18日には一般質問が行われました。19日からは、各常任委員会へ付託された議案が審査され、25日の最終日に採決が行われました。

総務部

■総務課関係

令和元年度職員採用試験は、大学卒業程度一般行政、建築士、土木技師について、5月22日から6月26日まで受験申込みを受け付けし、第1次試験は7月28日に北秋田市役所本庁舎で実施します。

6月上旬から草花を育てる活動を通して豊かな人権感覚を育むことを目的とする「人権の花運動」を、小学校6校、中学校1校で実施しました。5月24日、大規模地震発生を想定した「県民防災の日」訓練が市内各所で行われました。北秋田市文化会館では防災意識の高揚及び速やかな避難誘導、各機関との連携と迅速に対応するための技術向上を図ることを目的とした訓練を実施しました。

■総合政策課関係

4月24日、市民ふれあいプラザコ

コムにおいて、ふるさと納税事業者向け説明会を開催し、市内約20事業所参加のもと、制度改正及び市の支援等について説明を行い、同制度の利用拡大を呼びかけました。また、市ふるさと大使「ハロキティ」のデザインを活用する商品化権契約について個別相談会も併せて実施しました。

5月18日、森吉山ダム四季美湖畔様田駐車場周辺において、秋田県信用組合と締結している地方創生包括連携協定に基づく植樹事業が行われ、同組合の職員、地元の四季美湖を守る会会員、市職員など約170名参加のもと、オオヤマザクラ40本の苗木を植樹しました。

5月31日から6月1日の日程で、東京都移住・交流情報ガーデンにおいて、北秋田市など県北5市町合同による「第7回あきた県北合同移住交流フェア」を開催しました。市の

ブースでは、移住希望者と個別相談を行ったほか、ご当地クイズや地元特産品をPRし移住への意識付けにつなげました。



第7回あきた県北合同移住交流フェアで個別相談を受ける様子

■内陸線再生支援室関係

秋田内陸縦貫鉄道の収支については、経常損失2億円以内とする目標を達成する見込みとなっています。

阿仁合駅舎2階が「北秋田森吉山ウエルカムステーション」としての改修工事が完成し、4月19日に駅舎内においてオープニングセレモニーが開催され、情報発信基地としてスタートしました。

4月19日に阿仁ふるさと文化センターを会場に約150名の出席のもと「秋田内陸線全線開業30周年記念式典」が開催され、秋田内陸線を今後も守り抜いていくことを参加者全員が決意を新たに30周年を祝いました。

秋田内陸線の利用促進を目的に開



市役所本庁舎に大型ディスプレイやサイン等による案内表示

市役所本庁舎1階フロアの窓口案内表示を更新しました。正面玄関ホールに大型ディスプレイを設置し

市民生活部

■生活課関係

し尿処理施設建設工事については、4月末の進捗率は37・5%となっています。

5月23日からは北秋田警察署と合同による、市内保育園の散歩コースの安全確認を行っています。

市民提案型まちづくり事業については、第1回審査委員会を4月23日

たほか、来庁者が目的の窓口へ容易にたどり着けるよう、ホール左右の柱・壁面に各窓口の色と番号を表示し、各窓口には大型のタワーサインを設置しました。

令和元年度の地籍調査事業については、伊勢町の一部、旭町及び花園町を対象地区として実施します。

■税務課関係

令和元年度の当初課税状況については、軽自動車税9388万8900円、純固定資産税15億1426万7000円でした。

平成30年度分4月末の市税等収納状況については、調定額38億8818万3803円に対し、収納額36億1670万8976円で収納率は93・02%でした。

収納対策として、日中相談に来られない方のための夜間納税相談窓口を5月に2回開設しました。



着々と工事が進む、し尿処理施設(5月31日時点)

に開催し、申請のありました1団体を採択しています。

■市民課関係

平成31年4月末現在の住民登録者数は3万1856人で世帯数は1万4068世帯となっています。

国民健康保険については、平成31年4月末現在の加入世帯数は4777世帯、被保険者数は7049人で、その内前期高齢者は、4066人となっています。

後期高齢者医療制度の平成31年4月末現在の被保険者数は7889人となっています。

健康福祉部

■福祉課関係

令和元年度の保育所入所者は、4月1日現在、公立保育園268名、私立保育園504名の合計772名となっています。

■高齢福祉課関係

高齢者の介護予防と総合相談支援を行う地域包括支援センターを4月1日に北部・中部・南部の市内3か所に開設しました。高齢者や家族から寄せられる様々な相談に、きめ細かく対応できる総合相談体制の一層の強化に取り組んでいきます。

■医療健康課関係

保健事業全般の普及啓発として、「健康ガイド」保存版を市広報4月号と共に毎戸配布しました。

今年度から健康について興味を持つてもらい、健(検)診や健康イベントへの参加を促すため、きたあきた健康ポイント事業を行っています。北秋田市地域医療連携センター運営協議会については、3月16日に市民ふれあいプラザコムコムにおいて、北秋田市民病院循環器内科の佐藤診療部長を講師に「心臓病の怖い話」と題して北秋田市医療講演会を開催しました。

財務部

■財政課関係

平成31年2月1日から4月30日までの工事等発注状況(500万円以上)は、44件、契約額は5億9193万8千円でした。

平成31年4月1日以降の公告案件から、工事、測量・建設コンサルタント業務について、秋田県電子入札システムを利用して入札を開始しました。

■診療所関係

2月から4月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科1957人で前年同期対比9人の減、外科2156人で前年同期対比98人の減、歯科811人で前年同期対比26人の増となっています。合川診療所は1871人で、前年同期対比138人の減となっています。米内沢診療所は、内科3305人で前年同期対比86人の減、小児科427人で前年同期対比29人の増、整形外科714人で前年同期対比22人の減、脳血管外科132人で前年同期対比71人の減、心臓血管外科21人で前年同期対比8人の減となっています。

阿仁診療所改築工事については、令和2年4月の供用開始を目指し、計画どおり本体工事を進めています。また、現診療所の解体工事の設計業務に4月26日から着手しています。



阿仁診療所改築工事(5月10日時点)